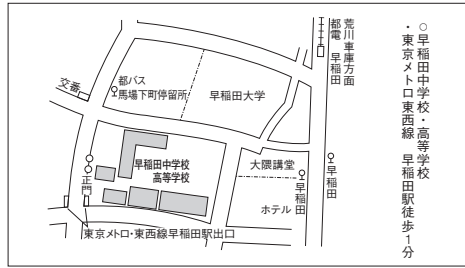


わ せ だ 早稲田中学校・高等学校

〒162-8654 東京都新宿区馬場下町62 ☎03-3202-7674 (代) 学校長 笹倉 和幸



〈URL〉 <https://www.waseda-h.ed.jp/>

沿革 明治28年(1895)早稲田中学校を創立。昭和23年(1948)学制改革により早稲田高等学校を発足。同54年(1979)から、早稲田大学の系属校となりました。

校風・教育方針

誠を基本とする人格の養成に努めるとともに、国家社会に貢献できる、健康で民主的な人材を育成することに教育目標を置いています。具体的には、

1. 人間としての基本となるべき心の持ち方であり、言行の一致に基づく誠意や真剣さなどとして発現される「誠」を校訓としています。
2. 個性の立つべき根幹を「独立・自主・剛健」に置き、個性の発揚や伸長を促すことに努めています。
3. 社会のために役立つことのできる人材の育成を目指しています。

カリキュラムの特色

6カ年一貫教育を通して、心身の自然な成長をサポートし、未来への志を成し遂げることでできる学力を育成します。

中学校では、全科目を必修にして基礎学力の定着を図ります。実用的な英語を身につけるため、2・3年次にネイティブスピーカーによる少人数制英会話の授業を行っています。

高等学校1年次は芸術(音楽、美術、書道より1科目選択)以外のすべての教科を共通履修としています。2年次からは文系、理系のコースに分

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



かれ、3年次には高2までの内容を一層深化させたカリキュラムで学習し、それぞれが希望する大学・学部への進学を目指します。

早稲田大学への推薦入学制度(2024年度の枠は167人)がありますが、一般入試を受験して難関国公立大学や医学部に進学する生徒も多数います。どちらを選ぶかは、生徒が自らの意思で決定します。進路決定の際には、進学に関するさまざまな情報や卒業生の受験結果などを収録した「大学進学資料」が大いに参考になります。

入学後1年を経過した生徒で、家庭の事情などによって経済的に学業の継続が困難になった生徒については、選考のうえで、大隈重信記念基金奨学金・大久保健男奨学金・校友会奨学金・早稲田中高奨学金などを給付する制度があります。

情報教育

高1で週2時間の情報の授業で、情報モラル・機器の操作・プログラミングの初歩を学習します。新校舎の完成に伴い、情報教室もリニューアルされました。

生活指導・心の教育

自主性を最大限に尊重しているため厳しい校則はありませんが、生徒たちは良識をもって学校生活を送っています。放任ではなく、コミュニケーションを密にとった上で、深く考え、自ら判断することを促す指導を基本にしています。

環境・施設設備

2023年に新興風館と新3号館が完成しました。人の動きが見えるよう、敷地内の外観は大部分がガラス張り。互いに刺激を与え合い、一体感のある環境を生み出す「見える学校」を実現しています。敷地外から見た外壁はレンガ造りで、伝統ある早稲田の町と調和。レトロとモダンが混ざり合った斬新なデザインです。開放的で心地よく、災害時の安全性にも万全を期しています。

新興風館に新設された誠ホールは、通常は体育館、行事の際には約1,000人収容の講堂(集会ホール)として使用されるハイブリッド設計。アリーナ、柔剣道場を含め、体育施設はすべて冷暖房完備です。その他、蔵書約6万冊の図書館、食堂と学習スペースの機能を併せ持つラーニングカフェ、25mの温水プールなど充実した設備を備えています。新3号館には理科実験室を5室配置。ガラスの間仕切り、設備機器の配管がむき出しのグリッ

ド天井、研究施設さながらの実験機器が科学への興味を刺激します。充実した学習環境での学びが豊かな知性と感性を育みます。

学校行事・クラブ活動

春の体育大会や秋の興風祭のほか、関西研修、校外授業、林間学校、志賀高原でのスキー学校、オーストラリアの姉妹校との交換留学など、さまざまな行事が行われています。

クラブは、物理、化学、歴史、吹奏楽、軽音楽、バスケットボール、バレーボール、陸上競技、フェンシング、野球、サッカー、テニス、バドミントン、クイズ研究、囲碁、将棋などがあります。クラブ活動や生徒会活動は、中学生と高校生が一体となって行います。上級生と下級生が連帯して自主的かつ自律的に活動することによりさまざまな個性が交じり合い、多様性を尊重する姿勢が自然に生まれます。

データファイル

■2025年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1回 200	1/10~1/23	2/1	2/2	1次手続き	2/5*
2回 100		2/3	2/4		

※2次手続きは2/11に来校

高等学校 募集を行っていません

■2025年度選考方法・入試科目

中学校	
国語、算数、理科、社会	
〈配点・時間〉国・算=各60点50分 理・社=各40点30分	
〈面接〉なし	

■2024年春併設大学への進学

早稲田大学への推薦入学には、大学各学部からそれぞれ定員が指定されています。早稲田高等学校の推薦基準に従い、候補者を決定しています。**早稲田大学** -148(政治経済20、法13、商15、文化構想11、文9、基幹理工15、創造理工14、先進理工9、教育20、社会科15、人間科6、スポーツ科0、国際教養1)

■指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大 東京理科大 学習院大 東京都市大 芝浦工業大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
305人	264人	0人	0人	0人	0人	41人

■2024年度入試結果

中学校						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
1回 200	855	740	253	2.9		
2回 100	1,460	1,015	214	4.7		

▼▼入試アドバイス・学校からのメッセージ

2024年度入試より、帰国生の募集を停止しました。

個別相談会 予約不要
10/12 10/19

見学できる行事 予約未定
興風祭(文化祭) 9/28・9/29
※詳細は学校HPをご覧ください
※学校見学は随時可(外観のみ)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください